

動静表を出す前に一読を!

2016年夏

心も身体もリフレッシュしたい



◇ 21条
「教育公務員は、その職責を遂行するため、絶えず研究と修養に努めなければならない」
★ 教員の研修は、教育活動に直接結びついているので、必ず研修をするべきだといふものです。

◇ 22条2項
「教員は、授業に支障のない限り、本属長の承認を受けて、勤務場所を離れて研修を行うことができる」

夏季休業中は基本的には

教育公務員特例法

夏休みだからこそ自主研修を

4月から毎回の忙しさが続いた毎日。夏休みまであと3週間。とりあえず、一息つける夏休みがやってきます。職場では、夏休みの「動静」についての声が聞こえてきています。長期休業中に関係する、私たちの権利をまとめました。教職員に保障されている権利を有効に活用し、十分休養をとり、リフレッシュするとともに、秋に向けて英気を養いましょう。

趣味の充実も

「研修」と「年休」の区別をはっきりさせて、日頃できない研修をしっかりと行いましょう。

全国各地で学びの場が

毎年、夏季休業中に開かれている民間教育研究団体が主催している研究会は、研修を深めるよい場となります（裏面参照）

全国の様々な場所でよい勉強会が開かれています。ぜひ、研修や出張を申し出ましょう。

夏季特休は5日、厚生職免は2日

◇ 夏季「特別休暇」

6月から9月までの4ヶ月間内で、5日までとれます。

1日単位で取得することになりますが、休暇が取りにくくこともあり、半日単位で取得できるのが通例です。

「特別休暇申請書」の「理由欄」に「夏季休暇」と書きます。

◇ 「厚生職免」

旅館、ホテルなどの宿泊保養施設（キャンプ場やオートキャンプ場は除く）

を利用する場合、に取れます。年間（暦年）2日以内で1日単位となります。

学校長に提出する「職務に専念する義務免除申請書」の免除事由欄には「宿泊保養施設利用」と記入します。

互助会は、現在選択型福利厚生（兼）「宿泊保養施設利用補助」事業という形で年1回補助が出ます。利用したホテル等の

**県教委が行事を入れない日
今年は8月8日（月）～15日（月）**

い。この制度の本来の趣旨を考えれば、本末転倒です。職場の情報を入つてお寄せください。

を聞きます。

市町教委の行事や校内での行事が入つてあるといふという話

夏休み短縮の波

毎日を過ごすのは楽しいはず。それでも、待ち遠しい。子どもたちとうまくいかない時はな纺さらだ▼やつと夏休み。ほつと一息つきながらも、たまつた仕事や休み明けの授業準備をしながら、子どもたちのことを思う

▼教職員の長時間過密労働は止まらない。子どもたちの対応の複雑さも拍車がかかる。教職員の心と身体が休まる日はない▼

バランスを強要され、教職員へとへとだ▼せめて、夏休みはゆっくりしたい。そう思うのさえ許されないのか▼平常日の1日1日がゆつたりと過ぎ、穏やかに子どもたちと過ごせているなら、夏休み短縮の是非が議論されることはないのではと思う。

最近、教職員が希望する出

られます。

県教委は、毎年、夏休み前

の交渉では「教員として、資

質や指導力の向上のため、研

修は極めて重要研修の取扱いについて、法令に基づき校

員が「効果がなかつた」と回答している▼一方、保護者の意見

としては、「助かる」「給食も

実施して欲しい」という声も聞

く▼夏休みの短縮については、

教職員と一部の保護者とでは意

見が分かれるところである▼教

職員にとって、夏休みは待ち遠

しい。7月の声を聞くと、カウ

ントしたくなる。子どもたちと

教職員と一部の保護者とでは意

見が分かれるところである▼教

職員にとって、夏休みは待ち遠

しい。7月の声を聞くと、カウ

2016年度

日本民教連加盟団体夏季全国集会一覧

団体名	日時・場所	大会テーマ・公園・分科会など主な内容	参加費・宿泊費・問い合わせ、申込先
新しい絵の会 (絵の会)	8月4日(木)～6日(土) 神奈川県法政二高	▼「どの子にも表現する力と生きるよろこびを」今生きる子どもたちによりそい、子どもたちの思いを色と形にして感じ合える世界へ導く支援を柱に研究を深めます。 実践入門講座:水彩絵具入り、版画入り、工作入門など 実践の広場:さまざまな実践上の工夫をそれぞれが出品します。発達別実践検討会:幼児～特別支援・課題別講座、作品交流会、実践作品展他	▼参加費 7,000円(大会要項、『美術の教室』1冊、解放、資料、材料費他含む)1日参加4,000円 ▼問合申込 事務局 三嶋 晴人 TEL 257-0047 神奈川県秦野市水神町5-26 email: mashima.m1511@gmail.com
音楽教育の会	7月29日(金)～31日(月) 堺市立初芝体育館	▼大会テーマ「うたは光 うたは力」★全国で実践された子どものうたごえ聴きあい、音楽で子どもが育つ事実について語り合う。たくさんの教材曲を歌ったり、ピアノの音楽を聴いて身体で動かすリズム表現をして、心と体で音楽の喜びをいっぱいに感じ、これからの実践力に繋げる。共同研究者 志村泉(ピアニスト) ゲスト 寺嶋隆也(作曲家・ピアニスト)●大阪府教委・大阪市教委・堺市・堺市教委後援	▼参加費 8,000円、学生 5,000円、1日参加5,000円 ▼宿泊費 8,000円～18,000円 ▼連絡先 加藤玲子 TEL 072-955-6677
科学教育研究協議会 (科教協)	8月6日(土) あざれあ 7日(日)8日(月) 静岡大学教育学部	自然科学をすべての国民のものに 一自然をゆたかにとらえ、こどもも教師も学ぶ楽しさを一 ★講演「羽から5000羽へ、アホウドリの再生を目指して」長谷川 博 ★特別分科会「学習指導要領における粒子概念とその問題」他 ★分科会 小学校低・中・高・物理・化学・生物・地学・障害児者・教員養成など。	▼参加費 2日以上県外会員4,000円県外一般参加者5,000円県内参加者4,000円臨 接・学生1,000円。1日参加2,000円。 ▼申込み/発表等の申し込み・問い合わせは科教協HPから。 http://kakyoko.main.jp
NPO法人・ 家庭科教育研究者連盟 (家教連)	7月30日(土)31日(日) 奈良教育大学	▼集会テーマ:今こそ、広げよう、家庭科の魅力と可能性~子どもの生活をまん中に~ ★記念講演伊藤千尋一憲法をいかして子どもが輝ける社会を~世界の現場から~ ★一日目記念講演と5つのテーマ別分科会、夕食交流会 二日目特別支援・小・中・高別の分科会で授業実践の報告・検討	▼参加費 2日間で 4,500円(会員 4,000円)学生 2,500円 1日参加2,500円(保育あり) 宿泊は希望者に紹介する ▼連絡先 044-272-8263(中澤)
漢字指導法研究会 (国字研)	7月31日(日)9:40～ 私立和光小学校 (東京世田谷区)	▼大会テーマ「学びあい、ことばの世界をひろげる漢字の学習」 ★全体会 漢字教育の基本提案(構造600字案、1セント5過程式方の提案)★学年別分科会(①低学年②中学生③高学年④中学校)★テーマ別分科会(①初めての漢字・1年生②漢字DE学級づくり③やる気を育てる指導④言語理論・漢字精選⑤指導にいる漢字の基礎知識)※上履持参	▼参加費 3,000円 ▼郵便振替口座 00120-2-166984「国字研」名義 ▼問合せ 乗木(リキ)斎一 TEL & FAX 048-838-8299 メール kanzisido@yahoo.co.jp
学力の基礎をきたえ どの子も伸ばす研究会 (学力研)	8月6日(土)～7日(日) エルおおさか(大阪市)	▼大会テーマ「確かな学力と平和な未来をすべての子どもたちに」 ★1日目:【午前】基調提案 図書啓発(学力研常任委員長)記念講演「成功する自治的団体を育てる学級づくりの極意(仮題)赤坂信二氏(上智教育大)【午後】読み書き計算入門:漢字・授業づくり(算・国)・学級づくり・板書とノート指導・課題のある子の学力づくりなど14講座。★2日目:【全日】小学1年～6年・中学高校・家庭教育の8分科会。	▼参加費:教職員5,500円・父母・学生3,000円(会員割引有)。 ▼申込くちーず(学力研全国フォーラムで検索) ▼事務局TEL&FAX 079-426-5133 http://ekakuryoku.info
学校体育研究同志会 (体育同志会)	7月30日(土)～1日(月) 熊本県阿蘇	▼大会テーマ「わかる・できる・いきる」体育・健康教育実践の創造～わかるの意味を問うはじめの1歩～ 今大会では同志会が大事にしてきた「わかる」に着目して実践研究を深めています。教育研究団体としての成長に向かって確実に1歩前進する大会になります。★分科会幼年・障害児・小学生・中学校・高校・バスケットボール・フットサル・器械運動・舞踊・水辺文化・健康教育・体育理論・グループ学習等	▼参加費:3日 9,000円2日間7,000円 ▼宿泊ホテル:阿蘇プラザホテル ▼宿泊料:1日11,600円2日目交流会参加者15,400円 ▼問合せ 起田(あさだ)TEL 090-4475-3884 email:wakeup6525@yahoo.co.jp
教育科学研究会 (教科研)	8月7日(日)～9日(日) 大東文化大学板橋校舎	大会テーマ「教育をつくる・自由と民主主義のアナザーストーリーズ」 ★記念講演 渡辺治氏(一橋大学名誉教授)★講座 ①「子ども理解」入門②道徳教育、どうなるどうする③学力と貧困④教科書のなかの戦争と殖民地など⑤教育フォーラム A生活と政治をつなぐ「主権者教育」の明日へB学習指導要領改訂作業から授業と学校を考えるC「道徳の教科化」にどう対応するかなど	▼参加費 教職員:5,000円父母・市民・学生・年金生活者:3,000円 1日参加 教職員2,500円父母・市民・学生・年金生活者:1,500円 ▼連絡先 教育科学研究会(火・金の午後)TEL 03-3235-0622
技術教育研究会 (技教研)	8月6日(土)～8日(月) 静岡県伊東市ホテル喰香園	第49回全国大会 ★記念講演:「技術教育ってなんだ」田中喜美氏(東京学芸大学教授) ★実技・理論講座(6講座)「実践的な高等職業教育機関の動向」ほか ★寐谷容別分科会(2分科会)「小学校・中学校の技術教育」他 ★問題別分科会(6分科会)「技術史と教育」ほか	▼参加費 4,000円(一律、但し、1日参加の学生のみ2,000円) ▼宿泊費 28,000円(公4食) 8/6 1泊2食15,000円 8/7 1泊2食 12,000円
子どもの遊びと手の労働研究会 (手労研)	8月6日(土)～7日(日)	▼遊びとのづくりのすばらしさを子どもたちの手に ★自由に作れる市、しっかり学べる実践講座を始め、大会のいたるところに、実際に作る活動満載です。今年は「つなぐ」をキーワードに手労研の成果をお伝えします。実際に小学校で特別授業を実施。子どもたちのづくりで学ぶ様子をご覧いただけます。★遊び・生活・ものづくり生活科総合学習・工作教室・特別支援教育・井戸端G組(組)遊びによる分科会。その他明日から使える教材販売多数有り。	▼全会割参加 6,000円(各種割引有) ▼宿泊費 10,000円 ▼申し込み 手労研大会事務局 http://terouken.jp/kara ▼問い合わせ 043-290-2580 鈴木 email:suzuki@faculty.chiba-u.jp
子どもの人権・ 自由と民主主義を守る 全國協議会 (子全協)	8月27日(土)～29日(月) 新潟県長岡市、十日町周辺	大会テーマ「信濃川の鶴文人を訪れて～鶴文時代の自然と芸術～」 長岡市から信濃川をさかのぼり鶴文跡を巡ります。(信濃川火船街道) ★1日目:十日町周辺の博物館など ★2日目:長岡周辺の博物館など	▼参加費 3,000円、宿泊費 20,000円交通費10,000円(現地レンタカー代) ▼問合連絡先: TEL04-2942-5944 上石(あじいし) email:wildboarOgashishi@gmail.com
産業教育研究連盟 (産教連)	8月5日(金)～7日(日) 奈良女子大学	大会テーマ:「巧みな手・科学する頭、人と人を結ぶ心を育む技術教育・家庭科教育」からしと社会を支える力を育む技術教育・家庭科教育★特別講座(3)プリントの発展の教育的意義(仮題)★分科会:①教育条件・労働条件 ②教育課程と評価 ③加工・ものづくり生物学・育成・食物などを予定。教師のための実践講座や「次・家なんでも相談室」などがある。教材・教具発表会と実技コーナーおよびラウンドテーブル形式による討論に特色あり。●後援奈良女子大学・奈良市教育委員会(申請中)	▼参加費 一般4,000円(会員3,000円、学生2,000円)1日参加2,000円▼申込みは http://www.sankyouren.comから ▼問合:集会要項請求 亀山恵平 042-734-5052 mail:kame@mobi.ocn.ne.jpまで。
新英語教育研究会 (新英研)	7月30日(土)～8月1日(月) 磐梯熱海温泉ホテル「華の湯」	すべての子どもたちに外国語を学ぶ喜びと平和な未来をひらく力を ★(30日)記念講演:「戦後70年をこえて~日本人として考えたいこと~」高橋哲哉氏(東京大学教授) 新英研講座:小学校・中学校・高校・大学 ★(31日)分科会:①教科書本章の読み取り文の文法・音声・学力の仲間と学ぶのつながり②自己表現③平和環境人権④小学校・シラマナイト「種まきカケギ」 ★(1日)テーマ別ワーキングショップ:①松川事件の福島復興フォーラムや朝川直一など ◆オプショナルツアー:被災地のツアー・磐梯のツアー	▼教員(会員) 8,000円(未会員 9,000円、一般 5,000円、学生 1,000円)、一泊二食13,000円記録有り ▼申込会員:伊藤正浩 TEL 0243-34-6622 email:mcmasahiro@me.com
児童言語研究会 (児言研)	8月5日(土)～6日(日) 江戸川区・タワーホール船堀	▼言語研究第53回真夏アカデミー★8月5日(金)午前 ¹ シンポジウム「みんなで創る楽しい言葉の読み聞かせのための本の車の運営」提案者:丹野洋次郎(東京)見習者:木下ひさし(日本文学会議)・朝比奈昭元 ² ・ ³ 英語入門講座・領域別分科会・特別支援教育・文法等><講演のタペ「子どもと絵本川井田桂子氏」 ★8月6日(土)授業研究分科会:小・中各学年別じどう車くらべ町モチモチの木町「ウナギのなぞを追っ蹤やまなし郎サカスの馬鹿の金魚等	▼一般2日 5,500円、会員 5,000円(1日 3,500円、会員 3,000円)学生 1,000円 ▼郵便振込00240-9-66173 山岡京子(やまとおかきょうこ) ▼TEL 047-447-5948
数学教育協議会 (数教協AM)	8月7日(日)～9日(日) 千葉大学工業大学・津田沼キャンパス	テーマ=「子どもとつくろう数学の世界」～学ぶたのしさ 学ぶるよろこび～★記念講演:「教師であるための授業づくり」上恒涉氏(成蹊大学国際教養学部教授)★実践交流(分科会)特別支援小・中高他8会場に分けられ置き換わり議論・展示(ボスター展(期間中)・算数教學おもちゃ箱のづくり、教具づくり・講座(特別支援小・中高)・教具店(展示・説明・制作)・小学校算数研究:AMサロン(12の話題)ほか	▼参加費 6,000円(学生3,000円)早割あり/宿泊各自で ▼申込会員:郵便局から「千葉数学協議会」へ/7/15(金)まで ▼問い合わせ 楽間(メールのみ) mail motosan61@yahoo.co.jp
数学教育実践研究会 (数実研)	8月6日(土)～7日(日) 国立オリンピックセンター・東京都渋谷区	大会テーマ:「子どもたちの生きる力となる算数・数学教育を創り出そう」 ★6日(土)午前記念講演:元小学校教員 高濱圭子氏「先生の先生は子ども」午後(小)実践交流(中高)研究講座と実践交流7日(日)午前午後(小)頃城実践別講座(中高)5日の続き 午後も 会長講演 午後(大):小)実践交流(中高)研究講座と実践交流7日(日)午前午後(小)頃城実践別講座(中高)5日の続き 午後も 会長講演	▼参加費 4,000円 学生 1,000円 懇親会3,000円 ▼問い合わせ ayif-h8146@htkne.jp (実行委員長 佐藤)
全国学校事務職員制度研究会 (制度研)	7月31日～2日 郡山ユラックス熱海	大会テーマ「子ども発、子ども行き～あたりまえの子ども期をどの子にも～」 ★記念講演:「どこに立てば、福島が見えるか」講師 アーサー・ヒナード氏(詩人)★テーマ別学習会:「反貧困ネットワークふしま」呼びかけより、農民連、学校事務職員の実践など3つの学習会「子どもの学習権と就・修学障壁」他5つの分科会	▼参加費 5,000円、一泊 8790円 ▼参加申込先 植松直人 Tel 042-128-1616
全国障害者問題研究会 (全障研)	8月6日(土)京都国際会議 7日(日)龍谷大学深草	テーマ+1(プラス)「ワソあなた次の1歩を★記念講演:「平和的生存権をかかげて~当事者とともに40年の歩み~尾藤麻喜氏(弁護士)★重点報告:平和・若者からのメッセージ★文化行事:当事者の実態や思い・ねがいを若手が発信★5つの学習講座:初参加者・手把手取扱会★5の分科会:乳幼児期・学年期・青年期・成年期の実践、ライフスタイルを貫く実践と課題、障害者権利綱領、全障研結成50周年を語る、なかもの分科会など	▼参加費 /子約 (一般)6,000円(学生・障害者)4,000円、当日参加7,000円 ▼問い合わせ 全障研全国事務局 TEL 03-5285-2601 email:engineering.or.jp
全国生活指導研究協議会 (全生研)	7月29日(金)～31日(日) 長野駅周辺	大会テーマ「子どもと保護者と教師が信頼し合える場へ」(仮題)[29日]全体会(長野市若里市民文化ホール)基礎学習・集団づくり・実践講座[30日]一般分科会(信州大学教育学部)総会[31日]ワークショップ・テーマ別分科会(信州大学教育学部)別・別の楽しい	▼3日間 7,000円、早期:子連れ65歳以上1,000円割引き 学生 3,000円 ▼閉会先 粟城利光 090-7185-1922 kunki-kuri@nifty.com
全国到達度評価研究会 (剣 達研)	8月6日(土)～7日(日) 京都教育文化センター302号室	テーマ「主権者となる子どもの未来を拓く授業づくり～この車の運営～」 講師:鈴木泰弘氏(岐阜手門学院大学教授)★実践&問題提起「平和をテーマに子どもたちとくくった授業と学生担任集団の議論」葉庭祐也氏(京都)・南小学校「118葉庭学年実践と高生の政治的教育」我妻秀香氏(京都経緯高校)★7日:「教財・教具に焦点をあて授業の目標と評価の在り方を学ぶ」研会:12の実践報告	▼全日参加 1500円(1日参加は1,000円) ▼閉会 中村雅利 075-332-1478 メルアド year@mail.eonet.ne.jp
全国養護教諭サークル協議会 (全養サー)	8月6日(土)～7日(日) 日本体育大学世田谷キャンパス	大会テーマ:「地域に根差した健康教育の創造をめざして」★記念講演:精神科医 畑山リカ氏「いまの時代生きる子どもと養護教諭」★講座「養護教諭の仕事」他3講座★分科会「養護教諭がどうらるるからだの実態」 保健室を中心としたこどものかわいわい他5分科会▼その他:1976年NHK特集「警告!子どものからだ」また映っている!また一部を放送予定	▼サークル費 7,000円・一般7500円・学生 3,000円 ▼閉会 兼栗利光 090-7185-1922 kunki-kuri@nifty.com
地理教育研究会 (地教研)	8月6日(土)～8日(月) 大阪市立金蘭高等学校・中学校	▼テーマ「子どもとともに地域に学ぶ地理教育の創造を」～憲法公布70年・「学びがん」のある地理教育」の実践～講師:京都市立大学教育学部・中学校 滝川徹氏「大阪構想」とは何のか? 講師:コアNGOセンター代表 郡雄志「コアアダウムはどのようにつくられたか」 ★分科会:①身近な地域②世界地理③日本地理④現代世界と平和の学習⑤学力と評価	▼参加費 一般4,000円 シルバーライフ2000円 学生500円交流会は6,000円、現地見学6,000円 ▼申込問合先 「地理教育研究所」〒102-0075 千代田区3番丁24-5三番ハイム601 email:chikyouken@sepiaplaza.or.jp
日本生活教育連盟 (日生連)	8月6日(土)～8日(月) 滋賀アヤハ・レイクサイドホテル	▼研究主題:「世代つなぎ」他者とのつながり・希望を紡ぐ、「★全体講演:生きづらいう時代と自己肯定感高垣一郎氏(立命館大学名誉教授)★パネルディスカッション:「生きづらいう時代に、学び・育つ」～若者からの発言～★分科会:国語・算数・社会・経済・幼年・中高・障がい児・子育てなど10分科会、その他生活教育講座や明日から役立つ文化活動実践講座など	▼参加費 6,000円/会員5500円 学生 2,000円 宿泊費 11500円 ▼申込・問合 ホームページ http://nisseinren.jp/ e-mail qwu01073@nifty.com
日本文学教育連盟 (文教連)	8月5日(金)13:00～ 6日(土)9:30～ 東京オリンピックセンター	▼テーマ「心と心がつながる文学の授業～へんなかな感情としなかな認識を育てる文学教育～」★5日記念講演:教師 あさのあつこ氏、★6日「分科会」低学年「ための文」中学生「おにたのまうし」高学年「わらべの中の神様」詩「詩を楽しもう」いつでも詩を読む!	▼参加費 一般3000円 1日参加 2000円 学生1000円 ▼申し込・問い合わせ先:中山 0422-81-8181
社団法人 “人間性”教育研究協議会 (性教協)	7月30日(土)～1日(月) 山形テルサ、大手門パルレズ	★テーマ「いのち人権をみつめて今こそ平和をつくる性教育へ～『つながり』を確かなものに～」★1日目 開会行事 記念講演テーマ 萩合重子氏「いのち人権～抗うということ」トーク&トークテーマ「災害・性・人権」ブリーフィング:見隆生さん・伊藤裕子さん・八幡悦子さん・コーディネーター:金子由美子さん★2日目 模擬授業13本★午後分科会13本★日 地理問題提携:金子由美子さん★「災害」の実践の必要性とその実際」、村瀬幸治さん「直面する性教育の課題を照らす」	▼参加費 一般3日間9000円 2日間6500円 1日3000円 会員3日間8000円2日間5500円1日2500円 ▼宿泊:要個別参考の上 各自で ▼問合 先 教育事務局 Tel 03-3379-7556 e-mail:jimusuiseikyokyo.org
美術教育を進めめる会 (進める会)	8月5日(金)～7日(日) 和光世田谷小学校・夢の島マリーナ・第5福丸展示館	▼テーマ「今、全ての子どもたちに、ものを作り表現し、響き合う喜びと平和な未来を！」★1日目 基調講演:西郷竹彦会長 記念講演 アーサー・ビナード氏(詩人)基調提案:上西信夫委員長、特別報告:徳水博志氏(元石巻市教員・宮城文芸研究)★2日目:小1～小6・中高学年別7分科会、詩・作文・絵本・文章学の領域別4部門講座	▼一般6,000円、会員5,000円、(1日参加3,000円)、学生 1,000円 ▼宿泊は各自 ▼申込・問合: nakanak_if@yahoo.co.jp
文芸教育研究協議会 (文芸研)	7月30日(土)～31日(日) 青森市青森県総合社会教育センター	▼テーマ「沖縄から安堵と民主主義をめぐる」▼全体会:特別報告・福嶽進名護市長、シンポ「沖縄の現在・未來を語る」▼地城に学ぶ集い(12):辺野古の新基地建設、宮の森小ジェット橋墜落事件など ▼分科会(24):地城・日本近現代・近現代・世界・平和教育、幼・小・中・高・中(地・歴・公)、高校など ▼現地見学(5コース)「南吉原城跡」「八重山の歴史・文化」「伊江島の土地闘争」など	▼会員・教員 5,500円(当日 6,000円)、学生・U25 1,500円(2,000円)、学生ボランティア制度有(無料) ▼申し込・宿泊など HPIに詳細 歴教協 TEL 03-3947-5701
一般社団法人 歴史教育者協議会 (歴教協)	8月5日(金)～7日(日) 名護市民会館・琉球大学 9日(月)9日(火)現地見学	▼テーマ「沖縄から安堵と民主主義をめぐる」▼全体会:特別報告・福嶽進名護市長、シンポ「沖縄の現在・未來を語る」▼地城に学ぶ集い(12):辺野古の新基地建設、宮の森小ジェット橋墜落事件など ▼分科会(24):地城・日本近現代・近現代・世界・平和教育、幼・小・中・高・中(地・歴・公)、高校など ▼現地見学(5コース)「南吉原城跡」「八重山の歴史・文化」「伊江島の土地闘争」など	▼会員・教員 5,500円(当日 6,000円)、学生・U25 1,500円(2,000円)、学生ボランティア制度有(無料) ▼申し込・宿泊など HPIに詳細 歴教協 TEL 03-3947-5701